



ジョンマスターオーガニック、グループ内組織再編及び代表取締役の就任を発表

～ グローバルなプレミアム・オーガニック・ビューティー・ブランドへの成長を更に加速化 ～

2016年9月30日、ニューヨーク・東京 – グローバルに展開するプライベートエクイティ会社であるペルミラ（本社：英ロンドン）の投資先企業である株式会社ジョンマスターオーガニックグループ（以下、「JMO グループ」）と株式会社スタイラ（以下、「スタイラ」）は、2016年10月1日に、JMO グループを存続会社とする合併を行うこととなりました。また、当該合併に伴い、JMO グループ及びその子会社を含めたグループ経営の担い手として、マーク・ワイマンが代表取締役 CEO として就任することを、ここにお知らせいたします。

JMO グループは、様々な分野におけるブランドのグローバル展開を成功裏に支援してきたペルミラと、スタイラの共同創業者であり、2013年から John Masters Organics Inc.（本社：米国ニューヨーク州）の大株主かつ同社の CEO 及び取締役として運営に従事してきた野田義宗及び野田まい子が共同で出資する会社です。JMO グループは、ジョンマスターオーガニックをグローバルなプレミアム・オーガニック・ビューティー・ブランドへと更に進化させることを目的として、2016年6月30日に、スタイラ及び John Masters Organics Inc. の全株式を取得しグループ会社化しております。

このたび、グローバルなグループ経営体制の強化を目的とし、JMO グループを存続会社として、スタイラを吸収合併することになりました。本組織再編により、権限の明確化や意思決定の迅速化を図り、ジョンマスターオーガニックのグローバル展開を更に加速させていく予定です。なお、今般新設された JMO グループのジャパンカンパニーがスタイラの事業を引き継ぎ、同社の代表取締役である神田宏がジャパンカンパニープレジデントとして今後も事業運営を担う予定です。

また、上述の新グループ体制の発足に伴い、マーク・ワイマンを JMO グループの代表取締役 CEO として招聘致しました。ワイマンは、これまでパーソナルケア・ブランドであるジュリークやグローバルアパレルブランドであるカルバン・クライン、ナイキ等の分野において、20年以上に及ぶ豊富なビジネス経験、及びマネジメント経験を有しています。今後は、ワイマンの有するグローバルな知見やネットワークを活用し、ジョンマスターオーガニックブランドの更なる飛躍を目指してまいります。

JMO グループは、新たな体制の下、日本、そして世界中のジョンマスターオーガニックのお客様に、より洗練された世界観及び高い経験価値を提供し、グローバルなプレミアム・オーガニック・ビューティー・ブランドとしての地位を更に確固たるものにしてまいります。

###

お問い合わせ:

ペルミラ

グローバル広報責任者 ノエミ・デ・アンディア

+44 (0)207 632 1159

ボックスグローバル・ジャパン (ペルミラ広報代理)

杉山・三角(みかど)

(03) 6204 4320

ペルミラについて:

ペルミラは、グローバルに展開する欧州系プライベートエクイティ投資会社です。1985年の設立以来、総額約250億ユーロ(約3兆円)のファンドの資金を運用してきており、200社超の投資先企業に対し様々な事業変革のご支援を提供して参りました。現在では、欧州、北米、アジアを中心に14カ国へと展開し、200名の投資担当者がコンシューマー・セクター、テクノロジー・セクター、インダストリアル・セクター、ヘルスケア・セクター、並びに金融セクターへの投資活動に従事しております。詳細については当社ウェブサイト(www.permira.jp)をご参照ください。